

令和3年第4回竜王町議会定例会（第4号）

令和3年12月21日

午後1時00分開議

於 議 場

**1 議 事 日 程（第4日）**

日程第 1 議第63号 令和3年度竜王町一般会計補正予算（第5号）

（予算決算常任委員会委員長報告）

日程第 2 議第68号 令和3年度竜王町一般会計補正予算（第6号）

日程第 3 議第69号 工事請負契約の変更について

日程第 4 議会広報特別委員会委員長報告

日程第 5 地域活性化特別委員会委員長報告

日程第 6 所管事務調査報告

（議会運営委員会委員長報告）

（総務産業建設常任委員会委員長報告）

（教育民生常任委員会委員長報告）

日程第 7 委員会の閉会中の継続調査の申出について

## 2 会議に出席した議員（12名）

1番	澤田満夫	2番	中村匡希
3番	福田優三	4番	鎌田勝治
5番	橘せつ子	6番	尾川幸左衛門
7番	大前セツ子	8番	磯部俊男
9番	小西久次	10番	森島芳男
11番	岡山富男	12番	貴多正幸

## 3 会議に欠席した議員（なし）

## 4 地方自治法第121条の規定により説明のため会議に出席した者

町長	西田秀治	教育委員会教育長	甲津和寿
副町長	杼木栄司	総務主監	市田重宏
住民福祉主監兼 発達支援課長	奥浩市	産業建設主監	井口清幸
会計管理者	小森久美子	総務課長	間宮泰樹
未来創造課長	凶司明德	中心核整備課長	森徳男
税務課長	中島孝之	生活安全課長	富田尚弘
住民課長	寺嶋要	福祉課長	西村忠晃
健康推進課長	川嶋正明	農業振興課長	中山孝彦
商工観光課長	岩田宏之	建設計画課長	市岡忠司
上下水道課長	森岡道友	教育総務課長	町田啓司
学校教育課長	山本照代	生涯学習課長	込山佳寛

## 5 職務のため議場に出席した者

議会事務局長	西川良浩	書記	徳田桃子
--------	------	----	------

開議 午後1時00分

○議長（貴多正幸） 皆さん、こんにちは。ただいまの出席議員数は12人であり  
ます。よって、定足数に達していますので、これより令和3年第4回竜王町議会  
定例会を再開いたします。

これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

これより議事に入ります。

~~~~~ ○ ~~~~~

**日程第 1 議第 6 3 号 令和 3 年度竜王町一般会計補正予算（第 5 号）**  
**（予算決算常任委員会委員長報告）**

○議長（貴多正幸） 日程第1 議第63号、令和3年度竜王町一般会計補正予算  
（第5号）を議題といたします。

本案は、予算決算常任委員会に審査を付託しておきましたので、その審査の経  
過と結果について委員長より報告を求めます。

予算決算常任委員会委員長、尾川幸左衛門議員。

○予算決算常任委員会委員長（尾川幸左衛門） 議第63号、予算決算常任委員会  
報告。

令和3年12月21日

委員長 尾川幸左衛門

去る12月8日の本会議において、本委員会に審査の付託を受けました議第6  
3号の「令和3年度竜王町一般会計補正予算（第5号）」について、審査の経過  
と結果を報告します。

本委員会は、12月14日午前9時より、301会議室において委員全員出席  
の下、西田町長、関係主監、次長及び関係職員の出席を求め、説明を受け審査い  
たしました。

議第63号「令和3年度竜王町一般会計補正予算（第5号）」は、既決の歳入  
歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億6,998万1,000円を追加し、歳  
入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ66億239万5,000円に改めるもの  
です。

主な質疑応答。

問) 総合庁舎別館改修費はどの程度かかる見込みか。

答) 現時点では、概算で直接工事費として2億円程度と想定をしている。

問) 別館改修に係る耐震診断について、昭和57年築造のため新耐震基準を満たしていると思うが、耐震の補強設計をするのか。また、上下水道課の中央監視装置は上下水道課の近くにないと監視が難しいのではないか。

答) 竣工は昭和57年であるが、昭和56年初頭の建築確認であるため、建物としては旧耐震基準で建てられた建築物である。耐力壁以外の雑壁を取るが、改めて耐震診断が必要となる。結果によって必要であれば耐震補強を行う。また、上下水道課の設備については、上下水道課フロア横に置けるよう整備していきたい。

問) 防災無線戸別受信機を有償することについて議論したのか。

答) 追加の配布について議論をした。防災無線戸別受信機とするみる竜王を同時に整備したことから、現在2つのツールがある。広く無償配布するのではなく、選択肢がある中でそれぞれを活用してもらいたいとの考えもあり有償配布となった。転入、転出された場合の取扱いが不十分な点があり、もう少し整理していきたい。

問) アレルギー対応の整備に係る県からの補助金などはないのか。

答) 耐震など施設面での安全性を担保するための補助金はあるが、アレルギー対応の整備に係る補助金はない。

問) 農業就農支援金は、農業後継者または町外から来られた人なのか。どのような農業をされるのか。

答) 竜王町出身の方がUターンして養鶏場を開始されることに対して支援を行う。ケージ飼いの養鶏場ではなく、田んぼを転用して平飼いされる予定である。

以上、慎重審査の結果、議第63号は全員賛成で原案のとおり可決すべきものと決しましたので報告いたします。

**○議長（貴多正幸）** ただいま、予算決算常任委員会委員長より審査の経過と結果の報告がございました。

これより、委員長報告に対する質疑に入ります。

質疑ありませんか。

[「なし」の声あり]

**○議長（貴多正幸）** ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

これより討論に入ります。

討論ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（貴多正幸） ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。

これより採決を行います。

お諮りいたします。

日程第1 議第63号、令和3年度竜王町一般会計補正予算（第5号）を委員長報告のとおり決定することに賛成諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（貴多正幸） 起立全員であります。よって、日程第1 議第63号は委員長報告のとおり可決されました。

~~~~~ ○ ~~~~~

**日程第 2 議第68号 令和3年度竜王町一般会計補正予算（第6号）**

**日程第 3 議第69号 工事請負契約の変更について**

○議長（貴多正幸） 日程第2 議第68号、令和3年度竜王町一般会計補正予算（第6号）及び日程第3 議第69号、工事請負契約の変更についての2議案を一括議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

西田町長。

○町長（西田秀治） ただいま一括上程いただきました議第68号及び議第69号の提案理由を申し上げます。

議第68号、令和3年度竜王町一般会計補正予算（第6号）につきましては、現在お認めをいただいております補正予算（第5号）までの歳入歳出予算額が6億239万5,000円でございます。今回、この総額に歳入歳出それぞれ1億7,798万6,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ6億7,038万1,000円とさせていただくものでございます。

補正予算の内容としましては、歳出予算におきまして、国の施策として、住民税非課税世帯等に対して臨時特別の給付金を支給することとなったことから、実施に必要となる経費を増額するとともに、11月臨時会でお認めいただいた子育て世帯への臨時特別給付金について、年内に一括して現金10万円を支給することから不足する経費を増額するものでございます。歳入予算におきましては、それぞれの財源として国庫支出金を増額するものでございます。

次に、議第69号、工事請負契約の変更についてにつきましては、令和3年9月29日に議決をいただいた総合運動公園ボルダリング施設新築工事の請負契約について、観覧エリアの庇を前倒しで増工することから契約を変更したく、地方

自治法第96条第1項第5号及び竜王町議会の議決に付すべき契約および財産の取得または処分に関する条例第2条の規定により、議決をお願いするものでございます。

以上、議第68号及び議第69号の提案理由といたしますので、よろしく御審議を賜り、御承認いただきますようお願い申し上げます。

**○議長（貴多正幸）** 以上で、提案理由の説明が終わりました。

これより1議案ごとにお諮りいたします。

日程第2 議第68号 令和3年度竜王町一般会計補正予算（第6号）を議題として、質疑に入ります。

質疑ありませんか。

[「なし」の声あり]

**○議長（貴多正幸）** ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

これより討論に入ります。

討論ありませんか。

[「なし」の声あり]

**○議長（貴多正幸）** ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。

これより採決を行います。

お諮りいたします。

日程第2 議第68号を原案のとおり決定することに賛成諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

**○議長（貴多正幸）** 起立全員であります。よって、日程第2 議第68号は原案のとおり可決されました。

日程第3 議第69号、工事請負契約の変更についてを議題として質疑に入ります。

質疑ありませんか。

[「なし」の声あり]

**○議長（貴多正幸）** ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

これより討論に入ります。

討論ありませんか。

[「なし」の声あり]

**○議長（貴多正幸）** ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。

これより採決を行います。

お諮りいたします。

日程第3 議第69号を原案のとおり決定することに賛成諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（貴多正幸） 起立全員であります。よって、日程第3 議第69号は原案のとおり可決されました。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第4 議会広報特別委員会委員長報告

○議長（貴多正幸） 日程第4 議会広報特別委員会委員長報告を議題といたします。

議会広報特別委員会委員長、鎌田勝治議員。

○議会広報特別委員会委員長（鎌田勝治） 議会広報特別委員会報告。

令和3年12月21日

委員長 鎌田 勝治

本委員会は、11月18日に甲良町公民館で開催された滋賀県町村議会広報研修会に参加し、未来交創株式会社 代表 前田安正氏に「広報文の書き方」と題して講演をいただき、その中で、各町の議会だよりの内容について「議会広報クリニック」を受けました。本町の議会だよりはおおむね好評でしたが、実施した事業のビフォーアフターを写真で見せる場合には、写真の大きさを同等にするなどの配慮が必要との指摘がありました。

次に、令和3年第4回定例会中の12月8日に委員会を開催し、次回発行する議会だよりの198号の編集内容について協議を行い、ページ数の決定、原稿作成の役割分担及び編集日程を決定しました。なお、編集のための委員会は、定例会閉会後の12月24日、令和4年1月7日、14日、20日の4日間開催し、2月1日に議会だよりを発行することを決定しました。また、今回の198号より、表紙と裏表紙は見開き1ページとなるように写真を配置すること、内容は、「竜王八景」と「竜王新古今八景」をシリーズ化することを決定しました。

以上、議会広報特別委員会報告といたします。

○議長（貴多正幸） ただいまの議会広報特別委員会委員長報告に対して、質疑がありましたら発言願います。

[「なし」の声あり]

○議長（貴多正幸） ないようでありますので、議会広報特別委員会委員長報告はこれで終結いたします。

~~~~~ ○ ~~~~~

## 日程第 5 地域活性化特別委員会委員長報告

○議長（貴多正幸） 日程第5 地域活性化特別委員会委員長報告を議題といたします。

地域活性化特別委員会委員長、福田優三議員。

○地域活性化特別委員会委員長（福田優三） 地域活性化特別委員会報告。

令和3年12月21日

委員長 福田 優三

本委員会は、12月14日午後1時より委員全員出席の下、町執行部より西田町長、市田総務主監、井口産業建設主監、知禿教育次長及び関係課長等の出席を求め、調査を行った。

1、中心核整備（交流・文教ゾーン）の進捗について。

10月1日から12月6日の間に着手した業務の説明と10月1日の地元との協議の内容等について説明を受けた。地元との協議内容と町の検討内容は次のとおりである。

綾戸地区要望に対する具体的な方策の検討。

埋蔵文化財試掘調査実施に向けた調整。

活用できる補助金等の調査・協議。

収用事業認定申請に向けた調整。

新設道路等整備に向けた関係機関協議（県・警察・町合同会議）

2、埋蔵文化財試掘調査の実施状況について。

10月中旬より取りかかっている埋蔵文化財試掘調査状況の説明を受けた。

主な質疑応答。

問）小学校の基本計画について、3月定例会までに結論が出ると思うが議会へは報告されるのか。

答）小学校の基本計画は令和4年2月頃に議会へ中間報告を予定している。3月に基本計画を提示できるように努める。

3、報告事項、竜王町空き家・空き地情報バンクについて。

空き家等実態調査について、町内における空き家や空き地の推移状況など調査結果の概要説明を受けた。また、竜王町空き家・空き地情報バンクについて説明



を受けた。

主な質疑応答。

問) 空き家の中で、倒壊するなどの緊急的な事案はあるのか。

答) 管理不十分な空き家はあるため、所有者が長年放置されている場合は、現状を確認していただくために通知等を行う。また、所有者が遠方に在住されており、除草や解体等の業者紹介を求められた場合等、サポートしていきたい。

以上、地域活性化特別委員会報告とします。

**○議長（貴多正幸）** ただいまの地域活性化特別委員会委員長報告に対して、質疑がありましたら発言願います。

[「なし」の声あり]

**○議長（貴多正幸）** ないようでありますので、地域活性化特別委員会委員長報告はこれで終結いたします。

~~~~~ ○ ~~~~~

## 日程第 6 所管事務調査報告

(議会運営委員会委員長報告)

(総務産業建設常任委員会委員長報告)

(教育民生常任委員会委員長報告)

**○議長（貴多正幸）** 日程第6 所管事務調査報告を議題といたします。

各委員長より報告を求めます。

議会運営委員会委員長、小西久次議員。

**○議会運営委員会委員長（小西久次）** 議会運営委員会報告。

令和3年12月21日

委員長 小西 久次

本委員会は、10月29日午前8時30分より301会議室において委員全員出席の下、委員会を開催し、令和3年第4回定例会の日程について協議しました。

また、「令和3年産米 米価下落に対する緊急要請」の取扱いについて審議し、議員全員に依頼文の写しを配付し周知を図ることに決定いたしました。

次に、本委員会は、11月29日午前9時より301会議室において委員全員出席の下、委員会を開催し、執行部より西田町長、市田総務主監、間宮総務課長ほか担当職員の出席を求め、令和3年第3回臨時会の提案事件について説明を受けました。

今回提案される案件は、子育て世帯への臨時特別給付金等に伴う補正予算1件

です。また、同議事の進行について審議し、会議録署名議員の指名、会期を11月29日1日限りとすること及び議案の処理について審査決定しました。

引き続き、令和3年第4回定例会の提案事件について説明を受けました。今回提案される案件は、条例改正1件、補正予算5件です。また、同議事の進行について審議し、会議録署名議員の指名、会期を12月2日から12月21日までの20日間とすること及び議案の処理について審査決定しました。

さらに、「ウイグル等の人権問題に対して国に調査を求める意見書採択のお願い」の取扱いについて審議し、議員全員に依頼文の写しを配付し周知を図ることに決定しました。

次に、本委員会は、12月6日午前9時より301会議室において委員全員出席の下、委員会を開催し、「衆議院議員選挙制度の抜本的な改革を求める意見書」について提出者の説明を受け、意見書の処理について審議し、提出日を12月8日にすることに決定しました。

その後、令和3年第4回定例会第3日の一般質問について、11議員から提出された20問について審議しました。第3日の会議は、午前9時から再開し、会議時間の延長もあり得ること、質問の順序は質問通告書の提出順とすることに決定しました。

次に、本委員会は、12月21日午前8時30分より301会議室において委員全員出席の下、委員会を開催し、執行部より西田町長、市田総務主監、間宮総務課長ほか担当職員の出席を求め、第4回定例会追加案件について説明を受けました。今回提案される追加案件は、補正予算1件、工事請負契約の変更1件の計2件で、議案の処理について審査決定しました。

以上、議会運営委員会報告とします。

**○議長（貴多正幸）** 次に、総務産業建設常任委員会委員長、森島芳男議員。

**○総務産業建設常任委員会委員長（森島芳男）** 総務産業建設常任委員会所管事務調査報告。

令和3年12月21日  
委員長 森島 芳男

本委員会は、12月9日午前9時より301会議室において委員全員出席の下、西田町長、市田総務主監、井口産業建設主監ほか関係職員の出席を求め、所管事務調査を行いました。

(1) 竜王バイオマスパロジェクト構想について。

経緯。

トヨタは、2015年にトヨタ環境チャレンジ2050を公表し、生産工程からのCO2排出を2050年にゼロにする取組をされていたが、7月に2035年に生産工場でのカーボンニュートラルをダイハツ含むグループで達成すると発表された。

ダイハツ工業は、自動車の製造工程の使用エネルギーの約半数を熱利用であり、CO2ゼロの熱源がベストであることから、バイオガスの熱源活用が検討された。

今後の計画。

ダイハツ工業は、滋賀工場の近辺には近江牛の畜産農家が多いことから、バイオ源として牛ふんを活用しバイオガスを発生させ、地域で活用し地域に貢献できる活動を目指すこととされた。

町は今後、町内事業者へのヒアリングを実施し、3月には竜王町バイオマス産業都市構想を策定する。

質疑応答なし。

(2) 道の駅竜王かがみの里機能拡充検討について。

ア、道の駅竜王かがみの里機能拡充に向けての導入機能の検討。

検討委員会を立ち上げ、町内から7人の委員を委嘱し、3回の検討会議を実施した。道の駅の機能拡充だけにとどまらず、北部エリア全体を見渡したときに道の駅の役割など広く検討をしている。

今後の課題。

1、「定住促進」のための事業とするのか、「交流人口拡大」のための事業とするのか、考え方の整理。

2、行政と民間事業者の役割の検討。

3、都市計画に関する関係機関との調整。

今後、検討会議にてコンセプト案、ゾーニング案を整理し、令和4年度中に長期スケジュールを検討する。

イ、町道山面鏡西線（竜王かがみの里バイパス）検討について。

1、目的。

- ・鏡口交差点（国道・町道）の渋滞対策。
- ・竜王かがみの里への南側からのアクセス（出荷者ほか）。
- ・ワコール跡地等の利活用のための接道。

2、課題。

大型車も通る走りやすい道にすると、交差点改良と交通量の増加などが見込まれる。

3、まとめ。

国道・町道の役割分担を明確にし、生活道路規模の法線を検討する。

主な質疑応答。

問) 竜王町都市計画マスタープランの見直しとの整合性もきちんと整理し、まちづくり計画を明確にしてほしい。

答) 2年かけて竜王町国土利用計画と竜王町都市計画マスタープランの見直しを行い、道路計画、土地利用についての検討をする。

(3) 町内工事現場視察について。

次の6カ所の現場について、担当職員より説明を受け視察を行いました。

- 1、道の駅竜王かがみの里大型車駐車場整備工事。
- 2、雨提池廃止工事。
- 3、祖父川河川改良工事。
- 4、新川河川環境保全工事。
- 5、竜王大橋長寿命化修繕工事その4。
- 6、産地形成促進施設改修工事。

以上、総務産業建設常任委員会所管事務調査報告といたします。

○議長（貴多正幸） 次に、教育民生常任委員会委員長、磯部俊男議員。

○教育民生常任委員会委員長（磯部俊男） 教育民生常任委員会所管事務調査報告。

令和3年12月21日

委員長 磯部 俊男

本委員会は、令和3年12月9日午後1時より301会議室において委員全員出席の下、町執行部より西田町長、奥住民福祉主監、西村福祉課長、関司係長、井村係長ほか担当職員の出席を求め、「竜王町における認知症の現状・予防とケアについて」所管事務調査を実施しました。

竜王町における認知症の状況。

1、竜王町における年齢別構成割合（令和3年1月1日現在）では、前期高齢者60歳代前半が滋賀県や全国に比べ多いことから、15年後には後期高齢者比率が著しく増加することが推定される。

2、竜王町の認知症高齢者人口は2030年頃まで高齢者数が増加し、ピークとなるが、高齢者人口全体の高齢化が進んでいることから、要介護認定者、認知

症高齢者数は2040年も減少しないと推定される。

認知症に係る社会的課題。

- 1、生活自立度の低下。
- 2、家族の介護負担の増加。
- 3、他者による財産管理等の困難さ。

その他、認知症高齢者の増加の影響以外にも、一人暮らし高齢者の増加、介護職員の確保の困難さが社会的な課題を複雑化させる。

認知症高齢者が安心して暮らせるために。

超高齢社会へは、自助、共助、公助を組み合わせた地域の総力戦による対応が必要となる。

主な質疑応答。

問) 成年後見制度の利用状況は。

答) 令和3年9月末現在で、町内に利用者が9名。身寄りのない方、協力を得にくい方、本人の判断能力が低下した方など、代わりに責任を持って判断できる人が必要な場合は行政から勧めることもある。

問) 介護職員の確保の困難さが社会的な課題とあるが、施設の方と話している中で感じているのか。

答) 複数の現場職員からも声を聞いている。客観的な数字を見ると、今後も高齢者が増える。本町より増える地域が近隣にあると、人材の取合いが起こるのではと危惧している。

問) 職員の確保について、どのような対処を考えているのか。

答) 町内介護事業所を中心に協議会を立ち上げ、事業所職員を対象にした研修を充実させる取組をしている。事業所からの魅力発信も検討し、事業所職員の処遇の改善についても県と連携しながら国へ制度改正を求めていく等していく。

以上、教育民生常任委員会所管事務調査報告といたします。

**○議長（貴多正幸）** ただいま各常任委員会委員長より、それぞれ報告がございました。

この際、一括して、委員長報告に対しての質疑がありましたら発言願います。

[「なし」の声あり]

**○議長（貴多正幸）** ないようでありますので、各常任委員会委員長報告はこれで終結いたします。

~~~~~ ○ ~~~~~

## 日程第 7 委員会の閉会中の継続調査の申出について

○議長（貴多正幸） 日程第7 委員会の閉会中の継続調査の申出についてを議題といたします。

各委員長から、会議規則第75条の規定によって、お手元に配付いたしましたとおり閉会中の所管事務等の継続調査の申出があります。

お諮りいたします。

各委員長からの申出のとおり、閉会中の継続調査とすることに御異議ありませんか。

[「異議なし」の声あり]

○議長（貴多正幸） 御異議なしと認めます。よって、本件は各委員長から申出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定しました。

以上で、本日の議事日程は全部終了いたしました。

この際、町長より発言の申出がございますので、これを認めることにいたします。

西田町長。

○町長（西田秀治） 令和3年竜王町議会第4回定例会の閉会に当たり、一言御挨拶を申し上げます。

提案させていただきました案件に対しまして慎重なる御審議を賜り、原案どおりの内容でお認めいただきましたことに厚く御礼を申し上げます。お認めいただきました補正予算に基づきまして、子育て世帯への臨時特別給付金を12月24日に一括して支給するなど、スピード感を持って支援を進めてまいります。

また、各委員会の場合や一般質問におきまして、コンパクトシティ化構想、地域コミュニティの活性化、子育て支援、女性活躍の取組、移動手段の確保、町道整備など、議員各位から多岐にわたりまして頂きました御意見、御指摘等につきましては、その対応に十分留意して今後の町政運営に当たってまいりますので、今後とも格段の御指導、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、本年は、新型コロナウイルス感染症が各地で猛威を振るい、滋賀県においても緊急事態宣言が発令されるなど、大変厳しい状況が続きました。また、現在はオミクロン株の感染例が世界的に増加しており、依然として警戒を強めなければならない状況となっております。一方で、3回目のワクチン接種や飲み薬の開発、さらには社会のデジタル化など、コロナ克服のための取組は、着実に進め

られております。

本町としましては、一日でも早く、町民の皆様の安心・安全を取り戻せるよう、感染症対策と社会経済活動の回復を最優先事項とするとともに、コロナを機に急速に変化している社会の中で、本町が持続的に活力のあるまちであり続けられるよう、町民の皆様と共に新しい取組に積極的にチャレンジしてまいりたいと考えております。

結びに当たりまして、来る新年が議員各位をはじめ町民の皆様にとって実り多いものとなりますよう御祈念申し上げまして、閉会に当たりましての御挨拶とさせていただきます。令和3年竜王町議会第4回定例会、誠にありがとうございました。

**○議長（貴多正幸）** それでは、閉会に当たりまして、一言御挨拶申し上げます。

今期定例会は、去る12月2日から本日までの20日間にわたり開会いたしましたところ、議員各位におかれましては、御多用の中、連日にわたり御出席賜り、提案されました重要な議案について慎重なる御審議をいただき、大変御苦労さまでございました。

また、執行部におかれましては、この間、適切なる対応をしていただきありがとうございました。本会議、委員会において各議員から述べられました意見や要望事項につきましては特に考慮され、執行の上で十分反映されますようお願いする次第でございます。

さて、今年を振り返ってみますと、新型コロナウイルスで年が明け、緊急事態宣言の発令、帰省の自粛等がありました。そのような中、7月には東京オリンピックが開幕し、ほとんどの会場が無観客となりましたが、金メダル27個を含む計58個のメダルを獲得し、史上最多となり大いに盛り上がりました。

また、8月には前線の停滞による記録的な大雨の影響で各地に甚大な被害をもたらし、尊い命や財産が奪われるという痛ましい災害に見舞われました。

10月以降、新型コロナウイルス感染者も減少しましたが、最近では、新変異株オミクロン株の感染が危惧されるところです。決して気を緩めることなく、一人一人が感染予防のため適切な行動を取ることが大事であり、一日でも早い収束を願うところであります。

一方、国においては、11月10日に内閣総理大臣が再任され、コロナ対応や経済政策、外交、安全保障などにスピード感を持って取り組む考えを表明され、国民の皆さんの声にこれまで以上にしっかりと耳を傾け、信頼・理解を得ながら

丁寧で寛容な政治を進めていくと述べられており、大いに期待するものです。

また、今月、京都清水寺で今年の漢字が発表されました。東京オリンピック・パラリンピックで日本人選手が多数の金メダルを取ったことや大谷翔平選手が大リーグでMVPを獲得、藤井聡太さんの最年少4冠達成など、各界で金字塔を打ち立てられたこと、さらに、コロナ禍での給付金や新紙幣・新硬貨などお金にまつわる話題から、「金」が選ばれました。清水寺の貫主は、「4回目の「金」、オリンピック・パラリンピックでのすばらしい活躍が皆さんの強い印象になったのではないかと。「金」に負けない輝かしい一年になるよう、来年も努力していきたい」と述べられています。

さて、本町においてのコンパクトシティ化構想やグランドデザイン構想、それらのリーディングプロジェクトである交流・文教ゾーンの竜王小学校移転・新築など、教育施設整備については、厳しい財政状況ではありますが、着実に事業を推進されることを期待するものです。さらに地域住民と行政、各種団体、企業が共に協働し、自らのまちは自らが守り、育てるという固い思いと絆を持って、子どもから高齢者までが安心・安全に暮らせる平和な生活環境づくりがうまく展開され、潤いと魅力ある元気な竜王町になることを強く望むものであります。

本年も残り10日余りとなってまいりました。日々慌ただしい中であって、改めてお出合いする機会も少ないと思います。どうか議員各位、並びに執行部の皆様におかれましては御自愛いただきまして、輝かしい新年をお迎えくださるよう心から御祈念申し上げ、閉会に当たっての御挨拶といたします。

以上をもちまして、令和3年第4回竜王町議会定例会を閉会いたします。大変御苦勞さまでございました。

閉会 午後1時43分



会議の経過を記載して、その相違ないことを証するためここに署名する。

竜王町議会議長 貴 多 正 幸

議会議員 楠 せ っ 子

議会議員 尾川幸左衛門